

長野県で木工に挑戦！「上松クラフトワーカー」

日本三大美林のひとつである「木曽ひのき」を擁し、江戸時代から続く林業と木工の歴史を持つ長野県上松町（あげまつまち）。ここで木工技術を磨きながら、イベントやワークショップを通じて木工ファンも増やしていく「上松クラフトワーカー」を募集します。

「上松クラフトワーカー」の仕事

手仕事としての作品作りから、木工を通じたイベントやワークショップなどの交流企画まで、上松町ならではの豊かな暮らしを実現できる仕事です。【メイン業務】木工が持続的な事業となるための「基盤づくり」

■木工技術を磨く（作品づくり業務）
地域の森林資源を生かした作品づくり(ふるさと納税返礼品など）をして技術を磨く。

■木工事業の幅をひろげる（木工を通じた地域交流業務）
イベントやワークショップを月1回程度のペースで実施し、木工を通じた交流を図る。

＜イベント・ワークショップ内容例＞
・木工やDIY等を通じた地域コミュニティ・交流企画
・草木染め、木育等をテーマにしたイベント・ワークショップ
・上松技術専門校の訓練生や地域住民、移住者等との交流企画

＜付随業務（想定）＞
・材料準備
・参加者募集、申込受付
・イベント準備、運営、片付け
・事後の振り返り、活動報告
・木工に関する地域の人の要望調査
・協力隊の先輩のお手伝いをしながらイベント開催の練習
・木材以外の森林資源の活用方法の検討

【サブ業務】木工の原点(素材)に触れる（未利用材の活用業務）

・町有林での森林資源の観察及び探索
・町内産の材木の採集
・森からの材料の搬出



事務・報告業務

上松町の会計年度任用職員として働きます。
定期的な報告書作成や定例会議を重ねながら、役場職員のサポートのもとで業務をすすめていきます。

・日報、月報の提出
・定例会議の参加
・活動報告会の参加

「上松クラフトワーカー」の1年目

最初の3ヶ月

●地域の関係者へのあいさつ周り
役場職員や協力隊の先輩に案内してもらいながら、木工業務や交流企画で関わる方々へあいさつ周りをします。
・役場職員
・地域内外の木工関係者
・現役協力隊、協力隊OBOG　など

●役場業務を学ぶ
上松町の役場業務、木工に関する知識、シェア工房の使い方等についてのレクチャーを受けます。
また、週1回の協力隊定例会議を通して、町や先輩協力隊の情報をキャッチします。

残りの9ヶ月

■ふるさと納税返礼品の試作づくり
上松町のふるさと納税返礼品への登録を目指して、1年間で2種類以上の作品づくりに取り組みます。

●刈払機・チェーンソーの安全講習受講

●町有林での森林資源の探索
先輩協力隊といっしょに、町有林でイベントやワークショップで使えそうな材料を探します。

●町内産の木材の採集・搬出
使えそうな資材が見つかったらテスト用に採集し、シェア工房まで搬出します。

●イベント・ワークショップの実施に向けての調査
森林資源を活用したイベントやワークショップに向けて、地域住民や小学校、技術専門校の生徒たちにアンケートやヒアリングをします。

●テストイベントの実施
調査で見えてきた地域住民の声をもとに、テストイベントを実施します。
イベント後に必ず振り返りを行い、次のイベントやワークショップに活かします。

「上松クラフトワーカー」の2〜3年目

●ふるさと納税返礼品へ登録
2年目から、製作した木工品を「ふるさと納税返礼品」として登録できるよう改良していきます。
返礼品として登録できるレベルの製作を通じて、実践的なレベルへと木工技術を高めます。

●イベント・ワークショップの定期実施
イベントやワークショップを月1回程度のペースで実施し、木工を通じた交流をはかります。

＜イベント・ワークショップ内容例＞
・木工やDIY等を通じた地域コミュニティ・交流企画
・草木染め、木育等をテーマにしたイベント・ワークショップ
・上松技術専門校の訓練生や地域住民、移住者等との交流企画

＜付随業務（想定）＞
・材料準備
・参加者募集、申込受付
・イベント準備、運営、片付け
・事後の振り返り、活動報告
・木工に関する地域の人の要望調査
・協力隊の先輩のお手伝いをしながらイベント開催の練習
・木材以外の森林資源の活用方法の検討

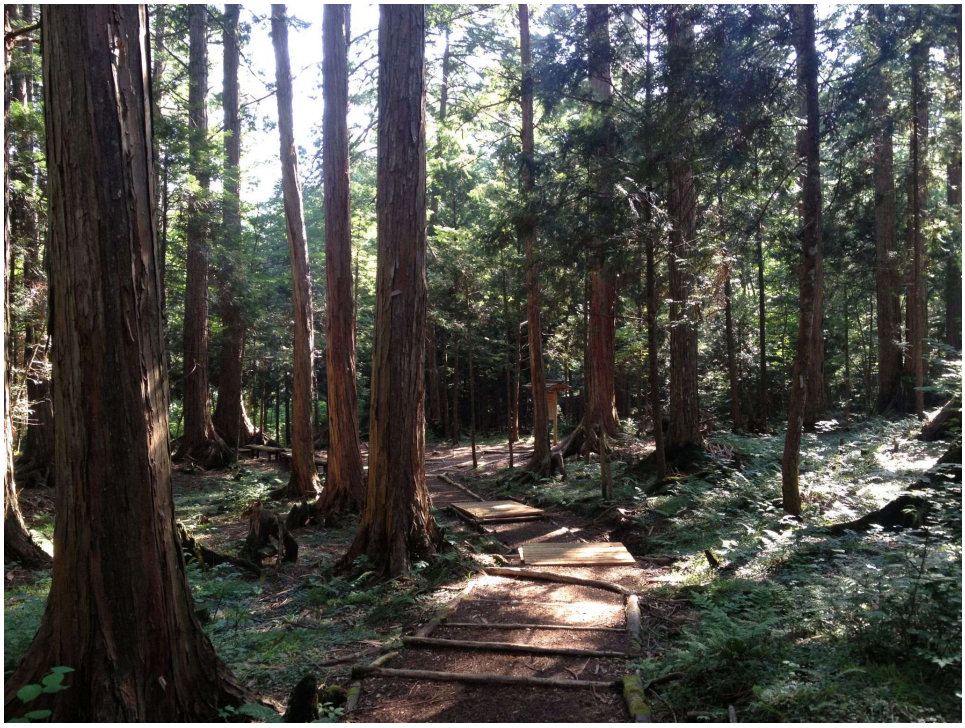
●森林資源の活用のための材料収集
イベント・ワークショップで使う材料は、町有林から採集し、地域資源の活かし方を検討していきます。
・町有林での森林資源の探索
・町内産の材木の採集・搬出

★キャリアアップに活かせる講座・資格取得情報

区分	正式名称	取得・修了により得られるスキル	どんなことに活かせるか （現場・キャリア）
講習	**刈払機取扱作業者安全衛生教育** および **チェーンソー伐木等作業者特別教育**	・機械の構造・整備・点検知識 ・安全な操作技術・作業姿勢 ・振動障害等の労働災害予防知識 ・伐木（伐採）や枝払い・造材の技術	単に「機械が使える」だけでなく、「労働安全衛生法に則った正しく安全な操作ができる証明」になります。林業や造園業だけでなく、自治体の委託事業やバイオマス等の森林資源活用事業においても、作業従事の必須条件となるケースが多いため、採用や現場アサインの面で大きな優位性になります。
国家資格	**木材加工用機械作業主任者（技能講習）**	・木材加工用機械（丸ノコ・かんな・帯ノコ等）の安全装置点検 ・作業手順の策定と作業員の直接指揮 ・木材加工現場における安全衛生管理・指導	事業場において木材加工用機械を5台以上設置している場合など、法令により「作業主任者」の選任が義務付けられています。そのため、単なる作業員から「現場の安全指揮官・管理職」へステップアップするための必須資格となります。実務経験（未経験者は3年等）を経て資格を取得できる構成になっているため、「実務経験＋国家資格」の組み合わせで木材加工業界における市場価値が大幅

			に高まります。

◯任期後の想定
・木工技術を活かした工房の開業
・役場への就職
・企業への就職



こんな方におすすめ

・木工制作に興味・関心がある人
・森林資源や未利用材の活用に関心がある人
・地域の人との交流を楽しめる人

一緒に働く人

上松町　地域振興課



地域振興課　井向（写真左上）

地域振興課　古田（写真左下）
上松町は森林浴発祥の地で古より木材産業が盛んでした。地域の特産である木材を活用し木工製品を作成してみませんか？木製品は長く使用ができ、使うほど味わいが持てる製品になります。
また、上松町の赤沢自然休養林は、日本三大美林に数えられ、20年に1度開催される伊勢神宮式年遷宮における御樋代木（御神木）の伐倒が行われた場所となります。神社仏閣など重要な木材を搬出する上松町で木材・森林に関わるお仕事をしてみませんか？一緒に木のいいところを伝えていただける方を募集しておりますので、ご興味のある方はご検討をお願いします。

現役協力隊　イアンさん



木曽の山あいに抱かれた上松町で、ともに地域の未来を描く仲間を募集しています。
豊かな自然、胸を熱くする祭り、木とともに生きてきた文化。その魅力に惹かれ、私は妻と子供3人でこの町に移り住みました。協力隊としては、森の恵みを活かした企画、ものづくりに携わっています。
上松町では、新しい人の挑戦を温かく迎え、応援してくれる人たちがいます。自分のアイデアを形にしたい方。まずは上松の土地を一緒に歩いて、この町と、あなた自身の新しい未来を想像してみませんか？熱い想いとアイデアを持ち寄って、一緒に活動するのを楽しみにしています。

地域の情報

上松町は長野県木曽郡の中央部に位置し、東西24.5㎞、南北13㎞の東西に長い地形を持ちます。東に中央アルプス山系、西に広大な国有林と山岳が連なり、町の中央を木曽川が北から南へ流れています。周囲には渓谷や森林地帯が広がり、木曽五木が育つ自然豊かな環境です。

総面積16,842haのうち94%が森林で、その内の69%が国有林となります。気候は寒暖差が大きく夏も比較的冷涼となります。また、源流域に位置され水がきれいなところです。

上松町にある赤沢自然休養林は森林浴発祥の地と言われ、伊勢神宮の式年遷宮行事では御用材が伐り出された町です。日本五大名峡と言われている寝覚の床は、浦島伝説が残り玉手箱を開け夢から覚めた場所と言われています。自然の力で削られた花崗岩の荒々しさが迫力を物語ります。

自然豊かな町です。





住宅情報

町営住宅、空き家をご用意しています。町営住宅は採用時の空き状況にもよりますが、1ルーム～2LDKの部屋タイプとなります。

募集要項

募集対象

【応募条件（必須）】
（１）三大都市圏をはじめとする都市地域等（過疎、山村、離島、半島等の地域 に該当しない市町村）から上松町に住民票を異動し、生活拠点を移すこと が出来る方
（２）普通自動車免許を取得している方または、令和９年３月末までに取得見込みの方（当町での生活や移動手段として、自家用車等は必要不可欠です ので、ご承知おき願います）
（３）パソコンの一般的な操作（ワード、エクセル、メール等）が出来る方
（４）地域の活性化に意欲を持ち、かつ、積極的に活動できる方
（５）地域住民と協力しながら意欲的に活動ができ、積極的に企画・提案ができ る方
（６）任期終了後は、任期中に培った経験や技術を活かした就業を目指し、地域 に定住することを目標とする方
（７）外国籍の方の場合は、日本語能力試験（JLPT）N1に合格し、応募時に日本の運転免許取得済みであることが必須条件です。業務上、高度な日本語力と行政文書作成能力が求められます。
※外国籍の方の場合は、応募前のビザに関するお問い合わせにはお答えできません。

【歓迎するスキル・経験】

・MT運転できる人
・木材制作の実務経験がある方、木工技術専門校出身の方

仕事に関して

●募集人数：1名
●勤務地：上松町役場
●勤務時間；月曜日～金曜日 9：00～17：00（休憩 12：00～13：00） （祝日を除く）
●休暇；年次休暇 10 日、特別休暇３日 その他休暇制度あり
※土日祝日は原則として休みですが、イベント等のため休日に勤務がある場合があります。
●身分；上松町会計年度任用職員（パートタイム）
●報酬；月額 205,200 円（賞与、時間外勤務手当、通勤手当あり）
※令和８年度の実績になりますので、採用時には若干の変動があ ります。
※活動費は予算の範囲内とし、施設使用経費等は、その中から差引 きます。
●福利厚生；健康保険、厚生年金、雇用保険に加入します。
●その他
・活動期間中の住居は原則町で準備しますが、家賃や光熱費等は自己負担です。
・隊員の活動に必要な経費は、町が予算の範囲内で負担します。
・業務時間内は、公用車の利用が可能です。（台数に限りがあります。）
　※通勤・プライベートに利用する車は、各自でご用意下さい。
　車の購入をご検討の際は、町の担当職員がお手伝いできる場合がありますのでご相談下さい。
・備品に関して：活動に必要なパソコン等の事務用備品は貸与します。
・協力隊としての業務に支障の無い範囲に限り、勤務時間外における任期後の起業等に向けての兼業を認めます。ただし、事前に協議が必要です。

お申込・選考に関して

応募方法等
（１）応募受付期限
申込期限；令和８年１２月１１日（金） （当日消印可）
＊郵送または持参により、下記書類①、②を提出してください。

①令和8年度上松町地域おこし協力隊応募用紙
（上松町公式ホームページからダウンロードしてください。）
　上松町公式ホームページ：https://www.town.agematsu.nagano.jp/

②現住所の住民票の写し (データ提出可)

（２）応募・お問合せ先
メールか郵送で提出をお願いいたします。
※メール提出時のタイトルは、「上松町地域おこし協力隊応募」としてください。

〒３９９－５６０１ 長野県木曽郡上松町大字上松１５９番地４ 上松町
地域振興課 地域振興係（役場庁舎 2 階 8番窓口）
TEL 0264-52-4804

FAX 0264-52-1038
E-mail shinkou@town.agematsu.nagano.jp
HP http://www.town.agematsu.nagano.jp

選考方法
（１）第1次選考（書類選考）
書類選考のうえ、申込期限から1週間を目途に選考結果を通知します。

（２）第２次選考（面接） 1月中旬～下旬の予定
第１次選考合格者を対象に行います。日程等の詳細につきましては第1 次選考結果通知の際にお知らせします。
＊第2次選考は上松町役場で行いますが、交通費及び宿泊費等は個人負担となります。

▼おためし地域おこし協力隊のご案内
現地面接の日程に合わせて、上松町のことを知ってもらうために、下記の日程でおためし（2泊3日）で地域活動や協力隊としての活動内容を体験していただくプログラムを実施します。
※3日目に面接を予定しています。

●実施期間：1月中旬～下旬の予定
・上記の期間で、面接日と合わせて日程を調整予定です。日程や詳細については、申込者の方にご連絡いたします。
・おためし地域おこし協力隊期間の宿泊費は町で負担いたします。宿泊場所の確保のため、実施希望日の2週間前までにお申し込み下さい。

●プログラム（予定）
・木工製作工房見学
・地域おこし協力隊現隊員との懇談会
・各業務担当課との懇談会 など

●対象者・上松町地域おこし協力隊員に応募予定の方
・着任後のミスマッチを防ぐ為、応募予定の方は「おためし地域おこし協力隊」へのご参加をお願いいたします。
・諸事情により参加できない方は、随時、活動内容等のご相談に応じますの で、地域振興課地域振興係までお問い合わせください。

（３）最終選考結果
最終選考結果は、第2次選考後、2週間を目途に文書にて通知します。

（４）採用日
採用日は令和9年4月1日を予定
＊住民票の異動は必ず採用日以降に行ってください。それ以前に住所を異動させると応募対象者でなくなり、採用取り消しとなる場合があります。

６．その他
（１）随時、お電話やメールにてご相談に応じます。
（２）応募に係る個人情報は、地域おこし協力隊の選考のみに利用し、その他で利用することはいたしません。